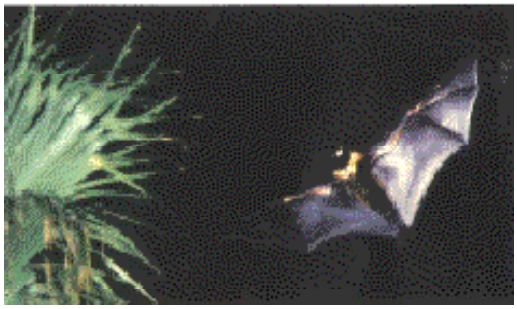
エラブオオコウモリ

【県内生息地】口永良部島・トカラ列島（地域を定めず指定）
【種　　別】国指定天然記念物
【指定年月日】昭和 50 年 2 月 13 日



頭胴長約 25cm，翼を広げるとカラスとほぼ同じ大きさになる。体色は暗褐色で，首を取り巻くように，雄には黄色，雌には白色の帯がある。

完全な夜行性で，昼間は林の中の樹木にぶら下がって休息し，夜になると餌場へ向かう。おもな食物は，ガジュマル，アコウ，イヌビワなどの果実であるが，葉や昆虫なども食べる。

エラブオオコウモリは，南西諸島に分布するクビワオオコウモリの１亜種で，上屋久町口永良部島を中心に，トカラ列島の中之島，平島，諏訪之瀬島，宝島などにも生息する。口永良部島は，世界のオオコウモリ類の生息地北限にあたる。